



2025 年 9 月 22 日

芝浦ビジネスモデルコンペティション実行委員会

第 10 回芝浦ビジネスモデルコンペティション ファイナルステージ登壇チーム

(セミファイナル通過チームを 50 音順で掲載。ファイナルステージ当日の発表順とは異なります。)

	チーム名／タイトル	概要
1	熊人（くまんちゅ） 孤独死ゼロ社会へ：低コスト IoT 見守りシステム	日本では高齢者の孤独死や熱中症被害が深刻化しており、地域包括支援や社協の見守り活動だけでは限界がある。また、孤独死は不動産会社にとっても原状回復費用や空室損失といった大きなリスクである。本提案は、ラズベリーパイと複数のセンサーを用いた低コスト IoT 見守りデバイスを開発し、生活リズムの異常や危険兆候を自動検知・通知する仕組みである。カメラを使わずプライバシーに配慮しつつ通信量を節約し、孤独死と熱中症予防、徘徊の早期発見に特化している点が特徴である。顧客は高齢者世帯、不動産会社、自治体を想定し、機器販売と月額利用料を組み合わせた収益モデルを展開する。
2	ケムリン スモークアウェイ-DBD プラズマアクチュエータと超音波霧化でエアカーテン	私たちは、喫煙所から出るタバコ、BBQ といった半屋外からの煙やニオイなどが拡散し、顧客や周囲からの不満・クレームや売上機会損失が生じるという課題を、DBD プラズマアクチュエータ (DBD-PA) で空気の壁を作り、超音波霧化で空気中の微細な物質を吸着・沈降させることで解決します。また DBD-PA はオゾンを発生させるため、除菌、消臭、有機物低減といった効果も見込めます。大学初のユニークな技術の組み合わせとともに、社会実装に向けた実証を大学とその近隣で行うことができます。
3	古とのは 助動詞バトルがお好きでしょ	このビジネスモデルの強みは「古文を遊びで学べる」というユニークが強みです。古文に苦手意識を持つ中高生に対し、楽しさや親しみを通して学習意欲を高め、苦手克服が目標です。具体的には、学校や先生方にカードゲームを導入いただき、授業中のグループ活動などで活用します。生徒は遊びながら古文を身近に感じられ、助動詞を覚えていない場合でも活用表を見ながら「勝ちたい」という気持ちで自然に学習に取り組めます。さらに、学ぶ意欲が高まった生徒は自学自習用アプリを利用し、基礎から応用まで段階的に力をつけることが可能です。その成果は定期テストや入試準備にも直結し、楽しく学びながら学力向上が期待できます。
4	スマートカート 今よりもっと“スマート”な買い物を	”ユーザーに今日のご飯を問いかけ AI と共に考えることで購入するものを決めるとその場所がタブレット上に地図として表示されカートが効率のいい道を考えながら自ら先導しながら案内する。アプリケーションとタブレットの連携によって日々書き溜めた買い物リストを反映して同様に案内することも可能。来店客にとってはセール情報などを確認しながら満足度の高い買い物ができ、外国人の来店客もストレスなく買い物をすることができる。店舗側としても道案内の手間が減ると同時に決済機能を盛り込むことで人件費の削減も期待できる。
5	knowledge Pulse KnowledgePulse — 教育を「負担」から「成長循環」へ	多くの教育支援は新入社員向けに偏り、実際に負担を抱える二年目以降の社員は「教えること」が評価されずに消耗しています。KnowledgePulse は、新人の質問と教育者の回答を会話形式で記録・整理し、知識グラフとして資産化する仕組みです。教育者は自分の成長を実感でき、新人は背景や例外まで理解でき、企業はノウハウを継承できます。教育活動は「見えない仕事」から「正当に評価される貢献」へと変わり、持続的な学びの循環を生み出します。

6	Bioneer(ばいおにあ)	屋内の菌環境を「人」に合わせて整備し、心身の健康を提供するサービスを提案します。近年「癒し」を求めて観葉植物の人気の高まっています。本サービスでは、観葉植物や水槽など、屋内のインテリアを顧客のニーズに合わせてコーディネートします。この際、植物や水槽に生息する菌を利用して空間の菌叢(マイクロバイオーム)をコントロールすることで、視覚的・心理的な刺激のみでなく、菌によって直接的に人の健康をサポートすることを目指します。菌のコーディネートには菌叢解析技術を用い、空間デザインのコーディネートにはAI、画像処理の技術を活用します。
	Take in Nature 除菌・抗菌から加菌へ～室内菌叢の最適化～	
7	ピリチャ (PiriChat)	このアプリ「今だけチャット」は、短期間だけ連絡を取りたい人のためのグループチャットです。私のスマホには最近学校生活で増えているグループ活動の結果、チャットアプリに大量のグループが残っています。グループ退会后、自分が写っている写真などプライバシーが守られるのか?といった不安があり、グループを容易に退会できません。こうした不安を持つ私たち中高生の気持ちに寄り添った新しいアプリ(期限を過ぎると自動的にグループが解散しチャットや写真も消える仕組み)を考えました。初期は学校単位で導入を進め、将来的には中高生以外の顧客層を拡大します。つまり”今だけ必要なやり取り”に特化した安心・便利なサービスです。
	ピリチャ (PiriChat) ～「ピリオド+チャット」期限付きのチャット～	
8	Lapsell (ラプセル)	「作品制作過程を見たいコアなファン」をメインターゲットとした新しいクリエイター支援プラットフォームを提案します。これまで、制作過程の動画は手間や収益化の難しさから公開が少なく、ファンは練習や試行錯誤の舞台裏を楽しむことが困難でした。そこで、クリエイターは未来の制作時間を10分単位で出品し、ファンはその枠を先払いで購入することにより、クリエイターが制作過程を公開するインセンティブを確保します。購入者は支援時間に対応する動画を視聴する権利と、「この作品のこの部分を支援した」というデジタル証明(NFT)が付与され、今まで見られなかった作品制作のリアルなプロセスを楽しむことができます。
	コアファンのための、作品制作動画を10分単位で先払い購入し支援できるサービス	
9	R.&(ランド)	都心部に住む20～30代の若いビジネスパーソンは、香水の強すぎる香りやアロマの持続性の低さに悩み、TP0に合った使い方が難しいと感じている。そこで、香水より軽くアロマより長持ちする、衣類に重ねてまとう新カテゴリー「アロマレイヤー」を提案する。天然精油100%使用し、将来的には肌への使用にも対応予定。重ね付けに最適化された設計で、気分や季節、場面に合わせた自己表現が可能となる。R.&は、5つのベースと30種の香りを軸に、「香りをつくる自分だけの物語」というUXを設計。製品開発・香りの構成・ビジュアル展開に一貫した世界観を持ち、SNSを通じて共感と拡散を促進する。
	100%天然精油で、TP0に配慮し、若者の香り課題を解決するレイヤー型製品	
10	環結び(わむすび)プロジェクト	「心環」は、心拍や体調データから自律神経のバランスを“見える化”し、AIが個々人に最適化された改善アドバイスとメンタルサポートを提供するスマートリングです。指輪型デバイスで取得した心拍変動や体温などの生体情報を解析し、ユーザーの交感神経・副交感神経バランスを数値化します。専用アプリ上では、自律神経ケアの専門家の知見を持つAIアシスタントが、ユーザーの生活リズムや状態に合わせて科学的根拠に基づく具体的なタスク提案や対話による心の支えを行い、「見えない不調」を見える形でケアします。心環の「低価格 × 常時測定 × 個別最適AI × 当事者性」という強みでかつてないイノベーションを起こします。
	心環(しんかん)～断たれた循環を結び直す、自律神経の環～	

以上